



日立一高ラグビー部OB会 会報

<https://ichiko-rugby-obc.com/>
(フェイスブックグループ「日立一高ラグビー部」も開設)

○日立一高ラグビー部の監督が替わりました。

本年4月、太田第一高等学校から廣瀬慎也先生が日立一高に着任され、第9代のラグビー部監督に就任。平成29年度から6年間ご指導いただいた鈴木康之先生が磯原郷英高校へ転任されました。

鈴木先生、たいへんお世話になりました。今後ますますのご活躍をお祈りします。そして廣瀬先生、これからよろしくお祈りします。

廣瀬先生は、日体大を卒業後、磯原郷英高校で6年、太田一高で5年の指導歴を有するほか、国体少年チームの監督やラグビーアカデミーの創設など幅広くラグビーの普及・育成に取り組まれてきました。今後の本校での活躍に大いに期待しましょう。

「新任ごあいさつ」 廣瀬 慎也 新監督

日立第一高等学校ラグビー部OB及び保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。このたびの人事異動で茨城県立太田第一高等学校より転勤してまいり、日立第一高等学校ラグビー部の監督として指導させていただくことになりました。

前監督の鈴木先生が関東大会出場、全国大会予選決勝進出など素晴らしい成績を残し、新たな日立一高の歴史を築きあげたと思っております。その後を任されるということで大きな責任感と使命感を感じております。

私自身が指導者として経験してきたこと、そして、この日立一高の良き伝統を引き継ぎながら、OB・OGの皆様と「TEAM HITACHI」となって素晴らしいチーム、クラブを築き上げられるように努力して行きたいと思っております。

今後OBの皆様、保護者の皆様など多くの方々にご指導・ご支援をいただきながら、本校ラグビー部発展のため、精一杯努力する所存であります。何卒ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



「退任ごあいさつ」 鈴木 康之 前監督

この度、令和5年4月1日付けの人事異動により、日立一高から磯原郷英高校に転任いたしました。

日立一高に保健体育科教諭・ラグビー部顧問として6年間在籍させていただきました。在籍中は、ラグビー部OB・保護者の皆様方に多くのご指導・ご支援を賜り、あらためまして心より感謝申し上げます。

さて、日立一高ラグビー部監督としての6年間を振り返ってみると、生徒たちに多くのことを学ばせてもらい、関東大会・茨城県決勝という場も経験させていただき、充実した日々を過ごすことができました。これもひとえに、前監督である多田先生の5年間のご指導、OB・保護者の皆様方のご理解ご協力があり、良い形でバトンタッチして頂いたからです。という意味では、私自身この6年間で、ラグビー部に何を残せたのかはわかりませんが、ラグビーの指導者として多くの経験をしています。新監督：廣瀬先生のもと、「One Team」となることで、日立一高ラグビー部はさらに発展できると思っています。OB・保護者の皆様には、変わらぬご支援ご協力をお願いいたします。

最後になりますが、皆様方のますますのご活躍を祈念いたしまして、退任のご挨拶に代えさせていただきます。6年間、本当にお世話になりました。



○令和4年度終盤～令和5年度前半を振り返って

令和4年度全国大会茨城県予選 堀原運動公園競技場

10月23日(日) 【準々決勝】 vs. 東洋大牛久 19-7 (前半 7-0 後半 12-7)
 10月30日(日) 【準決勝】 vs. 茗溪学園 0-93 (前半 0-57 後半 0-36)

第102回全国高校ラグビーフットボール大会茨城県予選も、保護者と関係者以外は無観客(決勝戦のみ有観客)で開催されました。

準々決勝は東洋大牛久との対戦。リザーブ1人のみの16人で臨みましたが、2トライを挙げた梶山(現キャプテン)の活躍などで接戦を勝ち切り、準決勝進出を決めました。

準決勝は、関東大会県予選の3位決定戦で敗れていたことが影響し、茗溪学園との対戦。過去3年の雪辱を果たすため、全力で果敢に挑みましたが及ばず0-93で敗れ、4年連続の決勝進出は叶いませんでした。



新人戦 ト伝の郷運動公園 ※この大会から有観客

1月13日(金) vs. 合同B 66-0 (前半 34-0 後半 32-0)

※つくば秀英、守谷、下館二高、下館工業、取手一高、土浦工業、つくば国際、東風

1月21日(土) vs. 合同C 81-14 (前半 50-0 後半 31-14)

※水戸農高、勝田高、水戸一高、水城高

令和4年度茨城県高校ラグビー新人大会は、合同チームは3チームによる総当たりのリーグ戦方式で実施

日立一高は、太田一高・磯原郷英高との合同Aチームでエントリー

○第1戦は66-0で合同Bに快勝

○第2戦も81-14と大差で合同Cを退けました。

日立一高の機動力に、太田一高の大型FW陣、磯原郷英高の切れ味の鋭いSH・CTBなどが加わり、合同チームながら適材適所によるバランスの取れたチームが編成できました。



関東高校合同チーム大会 水戸ツインフィールド

3月18日(土) Aグループ4位 vs. 群馬 5-7 vs. 埼玉 5-5 (抽選負け)

19日(日) 7位・8位決定戦 vs. 山梨 57-7

今年度新たに創設された関東高校合同チーム大会に、新人戦の合同チームリーグ戦で1位となった合同Aチームに更に数名の県内選手を加えた8チーム合同の「茨城選抜」を結成して参加(日立一高からは25人中8人が選出され、うち7人が先発)

○1日目は冷たい雨と風に加えて15分ハーフという、いつもの試合とは違う対応が求められる中、茨城選抜は環境に適応しきれず、1敗1引き分け(抽選負け)でAグループ4位という残念な結果となりました。

○2日目は前日の雨が嘘のような快晴。

FW4トライ・BK5トライを挙げ57-7で大勝

この時期に他県のチームと3試合こなせたことは貴重な体験となり、何より日頃の部員不足で練習試合もままならない選手たちのモチベーションの維持に大きく寄与する大会だったことでしょう。



関東大会県予選

ト伝の郷運動公園（3決と決勝は水戸ツインフィールド）

4月22日（土）	【2回戦】	vs. 合同B	34-7	※水戸農、勝田、水戸一、水城
4月30日（日）	【準々決勝】	vs. 下妻一高	41-5	
5月7日（日）	【準決勝】	vs. 清真学園	0-26	（前半 0-26 後半 0-0）
5月14日（日）	【3位決定戦】	vs. 東洋大牛久	29-14	（前半 12-7 後半 17-7）

○2回戦は合同チームながら油断できない合同Bとの対戦。強力FWで優位に立ち、BKも決定力を示して難敵を退けました。

○準々決勝は下妻一高との対戦。この試合も総合力で上回る合同Aが圧勝し、準決勝に駒を進めました。

○準決勝は清真学園と対戦。あいにくの雨、そして肌寒いを通り越して「寒い！」コンディションの下、前半は0-26。ペナルティによる自滅を繰り返し、ディフェンスオンリーでした。それでも風上になった後半は、タックルが良くなってディフェンスが機能し、トライは奪えなかったものの失点も許さず0-0と互角の戦い。トータルでは敗れたものの、次の試合に繋がる手ごたえをつかんだようです。

○3位決定戦は東洋大牛久との対戦。開始早々にトライを奪われましたが、その後は風上の優位もありボールキープ・タックルともに全員が集中しており、また前半からスクラムを優位に進め、連続攻撃からBKがトライを決める理想的なゲーム運び。後半もトライを重ね、東洋大牛久を前後半1本ずつのトライに押さえ、細かいミスはあったもののペナルティも少なく見事な勝利！！3年生が試合を重ねるごとに急成長し、自信をもってプレイしていました。

合同チームとはいえ昨年一旦途絶えた関東大会への出場を果たし、部員たちの意気は更に高まりました。

**関東大会本大会**

東京都府中市（東芝府中グラウンド：ドラマ「ノーサイドゲーム」のロケ地）

6月10日（土）	vs. 東京朝鮮（東京都）	10-41	（前半0-12 後半10-29）
11日（日）	vs. 作新学院（栃木県）	17-10	（前半0-5 後半17-5）

○1日目は東京朝鮮との対戦。前半開始直後、敵陣深い位置でペナルティを得ましたが、タックキックからの攻撃でミスが生じ、先制点はなりません。その後も敵陣でのラインアウトミスが多く、思ったように攻められませんでした。相手のイージーミスにも救われ、2トライのみのロースコアの展開となりました。

後半7分には待望の初トライ！！5-12と詰め寄ります。11分にはトライを奪われ5-17となりますが、16分にはトライを奪い返し、10-17！！互角の戦いとなりました。残念ながら、そのあと4連続トライを奪われ最終スコアは10-41となりましたが、地力に勝る東京朝鮮に対して果敢な戦いぶりを見せました。

○2日目は作新学院との対戦。朝からの雨、そして蒸し暑い条件の下、試合前のミーティングでは「これが（この）合同チームでの最後の試合になる！」との意識が高まり、思いのこもったゲームになりそうとの予感がありました。

しかし、前半は1トライを奪われ、0-5とリードされる展開。後半も開始7分にトライを喫し、0-10。しかし9分に待望のトライが生まれると、20分にもトライを重ね10-10の同点、そして勢いに乗った茨城合同は後半24分にもトライを奪いついに逆転！！ゴールも成功して17-10とし、そのままノーサイドを迎えました。

関東大会への合同チームでの参加が認められたのは今年度からであり、唯一合同チームで出場を果たした「茨城合同」は、史上初の合同チームでの関東大会勝利！！という快挙を成し遂げました。



全国7人制大会県予選 堀原運動公園競技場

令和5年6月17日(土)18日(日)に堀原運動公園で全国高校ラグビー7人制大会の茨城県予選が行われ、日立一高は、1回戦で東洋大牛久に12-35で敗れ、敗者戦では水城高校に39-0で勝利したものの、ベスト8進出は叶いませんでした。関東大会本大会から僅か1週間後の大会となり、ややくじ運にも恵まれませんでしたが、この結果を真摯に受け止め、夏以降に生かしてくれることを期待しましょう。



○ 附属中ラグビー部の「部活動指導員」が2人になりました。

今年度からOBの平澤慎二(昭和59年度・第37回卒)さんが、日立一高附属中ラグビー部の部活動指導員に任命されました。部活動指導員は、茨城県から任命される会計年度任用職員(昔で言う非常勤嘱託)で、顧問の先生と同様に引率や指導ができる責任ある職務です。

既に令和3年度から、同じくOBの尾又彰彦さん(令和2年度・第43回卒)が部活動指導員として指導に当たっていましたが、今後は2人体制となり、現役部員指導に一層の充実が期待されます。

平澤さん、尾又さん、後輩たちへの指導をよろしく願いいたします。



【平澤 慎二さん】

【尾又 彰彦さん】

○ 新春恒例の「蹴り初め」を3年ぶりに開催！！

令和5年1月3日(火)午前9時から日立一高グラウンドにおいて、新春恒例の「蹴り初め」を3年ぶりに開催し、100人を超える新旧OB・中高校生部員・保護者・関係者等が参加しました。

冒頭の年頭挨拶では、黒沢会長を皮切りに、照沼部長、鈴木監督、顧問の高島先生、キャプテンのカナザワシールズくんが順に挨拶した後、暮れの県議選への応援御礼ということでOB大平望氏が、全国大学ラグビー地区対抗大会出場に際しての支援御礼ということで茨大ラグビー部を代表して横須賀颯太くんがお礼の言葉を述べました。

その後は、参加者が4チームに分かれてのタッチフットでウォームアップし、現役・OB混成で2チームを編成して2ラウンドのOB戦を実施、最後はOB同士でもう1ラウンド試合を行いました。

雲一つない青天、風もほとんどない絶好のコンディションの下、笑顔あふれる楽しい「蹴り初め」でした。

今回は引退した3年生、卒業したてや20代の若手OBが数多く参加してくれました。来年以降もこの流れを継承して、OB誰もが参加しやすいイベントとしますます参加者が増えることを期待しています。



○ 令和5年度の夏合宿を“菅平”で開催

令和5年8月2日(水)～6日(日)日立一高ラグビー部は、長野県上田市の菅平高原で遠征合宿を実施しました。OB会からは、尾又顧問、黒沢会長、レジェンド吉野俊郎さん、木下の計4人が参加しました。日立一高生は1～3年生15人とマネージャー3人(途中から3年生も1人応援に駆け付け4人)で合宿に臨みました。

また、4日(金)～5日(土)を中心に、父母会の皆さんも大勢駆けつけ、部員に声援を送っていただきました。近年の菅平は朝晩や日陰は涼しいものの、日中は30℃を超える暑さの中、磯原郷英高校(6人参加)との合同チームにより県外高校との練習試合を行ったり練習をしたり、協力し合いながら共に切磋琢磨しました。

新チームになってまだ2か月弱ということもあり、初日・2日目は実践経験やコミュニケーションの不足も感じられましたが、練習で課題を確認・克服しながら試合経験を積む中で個々の成長が見られ、大きな怪我もなく実り多い合宿を行うことができました。

お忙しい中を、多数激励に来ていただいた保護者・OB・関係者の皆様、ありがとうございました。

【試合結果】※8月3日(木)の午後と6日(日)の午前は練習のみ。

- 8月2日(水) 午後 vs. 栗橋北斎(埼玉) ◎15-0 ◎15-5 ◎15-0
- 8月3日(木) 午前 vs. 日大藤沢(神奈川) ×0-29 ×0-15 ◎7-5
- 8月4日(金) 午前 vs. 前橋育英(群馬) △0-0 vs. 県立前橋(群馬) ×5-26
- vs. 前橋育英(群馬) ×0-5
- 午後 vs. 市船合同(千葉) ◎31-7 vs. 千葉合同(千葉) ◎19-0
- vs. 千葉経大(千葉) ◎21-0 vs. 千葉合同(千葉) ×0-14
- 8月5日(土) 午前 vs. 各務原(岐阜) ◎19-0 vs. 石神井(東京) ×0-12 ◎7-0
- 午後 vs. 千葉南(千葉) △7-7 vs. 栃木・群馬合同 ◎31-0 ◎10-7



○ 「学年幹事会」を4年ぶりに開催！！

7月15日(土)午後6時から、「まんぼう」において、令和5年度の学年幹事会を開催。コロナ禍で、過去3年間開催できていなかったため、丸4年ぶりの開催となりました。

今回は廣瀬監督は所用のため欠席でしたが、照沼・高島の部顧問(兼OB)は出席、父母会からも梶山会長が出席してくださいました。

また、吉田・尾又の両OB会顧問も出席していただき、議事後は和やかに懇親を深めました。

議事については、「令和4年度事業報告及び決算」「令和5年度事業計画及び予算」を原案どおり承認(今回は、2年間の任期中につき役員改選はありませんでした。)

なお、議事ではありませんが、3年後に迫った「創部80周年」に向けて、記念事業の開催について今後検討を進めることで出席者の承認をいただき、お盆明けに「臨時役員会」を開いて開催時期や内容等について協議することとしました。

1 令和4年度 活動及び決算報告況

(単位：千円)

	予算	決算	比較	内 容
1) 学年幹事会	0	0	0	コロナ禍急増により中止
2) OB会報発行	171	178	+7	10月に第25号を発行
3) 大会参加への資金援助	195	195	0	全国予選プログラム協賛金を含む
4) 夏合宿への資金援助	50	50	0	
5) 夏合宿へのOB派遣補助	30	14	-16	参加人数・日数の減
6) 全国予選激励会相当補助	30	30	0	相当額30,000円を現金で補助
7) ゴルフコンペ補助	4	4	0	11/26開催 通知發送のみ
8) 会議・親睦行事等の開催	30	42	+12	1/3 役員会兼新年会
9) 慶弔費	20	57	+37	武藤家、夏井家、市毛家
10) 事務費	10	70	+60	諸行事の通知郵送料を含む
11) 高校部員活動費支援	150	150	0	
12) 中学部員活動費支援	150	173	+23	10万円+交通費補助追加5万円+1年生へ練習用ジャージ寄贈
13) 予備費	20	0	-20	
計	860	963	+103	

2 令和4年度 主な収入の状況

(単位：円)

	年会費		広告料		計
	金額	納入者	金額	納入者	
令和4年度予算	646,000	100人	214,000	14件	860,000
〃 決算	510,000	93人	218,000	14件	(84.7%) 728,000

3 令和5年度 事業計画及び予算(案)

(単位：千円)

	R4決算	R5予算	内 容
1) 学年幹事会	0	50	7/15開催
2) OB会報発行	178	178	10月に第26号を発行予定
3) 大会参加への資金援助	195	195	30,000×6大会+プログラム協賛金
4) 夏合宿への資金援助	50	50	
5) 夏合宿へのOB派遣補助	14	28	
6) 全国大会予選激励会	30	30	R4は相当額を現金で補助
7) ゴルフコンペ補助	4	4	開催通知等
8) 介護・親睦行事等の開催	42	40	蹴初め、新年会等
9) 慶弔費	57	20	OB・関係者葬儀香典等
10) 事務費	70	30	郵送・コピー代・振込手数料等
11) 高校部員活動費支援	150	150	活動費等補助
12) 中学部員活動費支援	173	150	〃
13) 予備費	0	5	
計	963	930	前年度決算比 -33千円

4 令和5年度 収入見込

(単位：円)

	年会費		広告料		計
	金額	納入者	金額	納入者	
令和4年度決算	510,000	93人	218,000	14件	728,000
令和5年度予算	712,000	120人	218,000	14件	930,000 (前年度決算比128%)

【御礼】関東大会出場に際し、26人のOB・関係者の皆様から257,000円のカンパをいただき、出発前日までに入金された200,000円を、監督を通して現役部員にお渡しすることができました。ご協力ありがとうございました。

○ 附属中ラグビー部の活動状況

僕たち附属中ラグビー部は、2年生3名、3年生3名の合計6名で活動しています。今年度は

- ・ラグビー部の部活動指導員を2名（一高ラグビー部OBの尾又さん、平澤さん）に増員
- ・一高ラグビー部と連携し、合同練習を週2回（火曜日、水曜日）実施
- ・金曜日は地域のラグビー活動に参加できる人は参加する

など、ラグビー交流の幅を広げるために、新たな試みとして取り組んでいます。

公式試合には「茨城中学合同チーム」として出場しています。今年度は日立一高附属中、太田一高附属中、東洋大学附属牛久中の他に、8月からは勝田中等教育学校、千葉県私立市川学園市川中学校も加わり、5校合同チームとして大会に参加します。

【実績】

令和4年

- ・5月 千葉・茨城県中学校ラグビーフットボール春季大会 兼 関東中学校ラグビーフットボール大会千葉・茨城予選出場
*茨城合同（太田一附属/日立一附属/東洋大牛久中）
4日（水・祝）清真学園中 33-5 茨城合同
- ・7月 茨城県ラグビー交流試合 出場
- ・9月 東日本中学校ラグビーフットボール大会 千葉・茨城県予選
2回戦出場
23日（金・祝）1回戦 茨城合同 45-2 専修大松戸中



【太田一高附属中とともに】

- ・10月 8日(土) 2回戦 茨城合同 0-59 茗溪学園中
- ・11月 千葉・茨城県中学校ラグビーフットボール秋季大会 出場
- ・12月 茨城県ラグビーフットボール協会 創立75周年記念事業 参加

令和5年

- ・1月 FMひたち「トップアスリート」番組出演
29日(日)「田んぼでラグビー in Kasama」参加
- ・2月 千葉・茨城県中学生ジュニアラグビー新人交流大会 出場
- ・3月 東日本U15中学生ラグビーフットボール選抜大会 出場
- ・4月 関東中学校ラグビーフットボール大会千葉・茨城予選
*茨城合同は競技人数11名のため、規定により不戦敗
- ・5月 千葉・茨城県中学校ラグビーフットボール春季大会 出場
27日(土) 会瀬スポーツ広場オープン記念イベント 参加
- ・7月 全国ジュニアラグビー大会 中学校千葉・茨城地区予選 出場
- ・9月 東日本中学校ラグビーフットボール大会 千葉・茨城県予選 出場予定



【田んぼで！ラグビー】

○ 日立一高OBが清真学園OBとの合同チームで茗溪学園OBと対戦！！

令和5年3月5日(日) 茗溪学園ラグビーフェスティバルが数年ぶりに開催され、日立一高OBが清真学園OBと合同チームで参加しました。

このイベントに日立一高OBが参加するのは、確か3回目ぐらいで、ずっと以前から行われていた茗溪OB vs. 清真OBの「OVER40」による試合に、何年か前からお誘いを受け、日立一高も参加させてもらっていたものです。

今回は日立一高・清真学園ともに参加者が少なかったため合同チームとなり、足りないところは茗溪学園の若手OBを借りるなど、ゆる〜いレギュレーションで行われました。

20分×2ラウンドで行われ、スクラムはノーコンテストながらバチバチのガチンコ勝負となり、助っ人の茗溪若手OBの活躍もあり、見事勝利することができたとのことです。(スコアは不明)

来年以降も継続的に開催予定とのことですので、OBの皆さん、ぜひご参加ください。(OBチームのジャージも作成されていますので、ご希望の方はご連絡ください。)



○ OB通信

このコーナーでは、OBの方々に昔の思い出話や近況等のご紹介をいただいています。

今回は、現在、社会人ラグビー「日立SunNexus茨城」の部長を務めている大林荘一郎さん、社会人ラグビー「富士フィルム ビジネスイノベーション エルクス」で活躍中の篠田昌寿さんのお二人にお願いしました。お二人とも、お忙しい中を寄稿していただきありがとうございます。

「卒業してから35年」 大林 荘 一 郎 昭和63年度・第41回卒

昭和63年度卒業の大林と申します。

伝統ある日立一高ラグビー部のOB会報への寄稿を木下先輩からお話を頂き、折角の機会を頂きましたので、少し思い出も交えながら書いてみようと思います。

昭和63年度卒業と言ってもどの様な年だったのか、正直、良く分からない方もいらっしゃると思うのですが、全国高校ラグビー大会で茨城県代表の茗溪学園と大阪工大高校(現：常翔学園)の両校優勝の年代とえば思い出される方も多いのではないかと思います。当時の花園大会を、高校3年間の部活を終え目標も明確に無く空虚な思いでTVで見ていたように思います。

その後、大学、社会人でも数年間ラグビーを経験する事になるわけですが、最終的には、ケガなどで現役を引退し、仕事の関係もあり転勤先近くの少年ラグビースクールで少々サポートする程度で、ラグビーとは疎遠になっておりました。

2018年、仕事の関係で日立への転勤が決まり、当時、上司であった日立製作所ラグビー部GMから「日立SunNexus茨城」でのサポートにお声をかけていただきました。

日立製作所ラグビー部は社会人ラグビートップイーストBリーグで、同リーグには明治安田生命や富士フィルム、最近力を入れてきた丸和運輸機関等、各チームがトップイーストAリーグ昇格を目指して活動しています。

SunNexusも仕事をしながらラグビーを続けているという、ワイルドなメンバーの多いチームで、ラグビー



で更なる高みを目指せそうな若手メンバーや、所属の企業が事業の再編等あってラグビー部が廃部になった選手など様々。縁あって日立でラグビーをすることになった選手と、ラグビーを通じて本当に素晴らしい出会いに感謝しながらできる範囲でサポートしていきたいと思っています。

15年前、転勤先のラグビースクールで頑張っていた少年が昨年秋父宮で活躍する姿にも遭遇しました。少年たちの成長も実感すると同時に、月日の経過のスピードも感じ、今年もメンバーになっているか期待もしながら、色々なつながりを感じながら楽しく試合を観戦しています。

今年はワールドカップの年でもあります、日本代表の活躍は若い世代にも興味を持ってもらう大きなチャンス、スクール生や中学生などラグビーの裾野も広がるのかなと思うと、代表の活躍は本当に期待するところです。

先日、一高同期とも会食する機会がありました、何年経っても同期は同期、当時よく会話していた事や当時の試合など鮮明に思い出しながら昔話に花咲かせています。

「ラグビーとの向き合い方」 篠田 昌寿 平成28年度・第69回卒

今回は、このような機会をいただきありがとうございます。

私は今、社会人3年目となり働きながら富士フィルムビジネスイノベーションのラグビー部で活動しています。

私は高校からラグビーに出会い、今でも続けているのはOB会皆様の応援があったからだと思っています。その中でもラグビーを続ける中でOB会の皆様に救われたエピソードを紹介します。

大学4年間では、明治の紫紺を着て早明戦に出場することを目標に活動してきました。2年目秋にはBチーム定着、3年目春には紫紺を着てA戦に出場していましたが、3年夏～4年夏まで怪我の手術とリハビリが続き、結果的に目標を達成することは叶いませんでした。

そんな4年間でも大学生活最後の対外試合となる早稲田B戦で、2トライを挙げ最初で最後となる試合後インタビューをして貰いました。

その記事を読んでくれたOB会の皆様から暖かいお言葉をいただき、特に記憶に残っているのが平澤慎二さんからの、「怪我を乗り越えて、篠田が頑張ってきたことがうれしい。」という言葉です。

その言葉を頂く前までは、「目標達成できなかった自分には選手として価値がない。」と考えていました。しかし、その言葉を頂いてから「目標に向かって挑戦してきた姿勢に価値があった。」と気づかされ、当時の自分を救ってくれました。

大学でラグビーを引退しようと考えていましたが、この気づきから今でもラグビーを続けており、社会人へ環境が変わっても「挑戦する姿勢」を大切に活動し、その過程に充実を感じています。

ポジション争いや怪我に苦しみました、最後の最後に見える形で記事としてOB会の皆様に届き、少しながらも恩返しできていたら嬉しいです。

現在もトップイーストBリーグのチームに所属しており、社会人ラグビー選手としてラグビーとOB会を盛り上げるよう活動しておりますため、応援頂けると幸いです！

また、同リーグになる日立サンネクサス茨城との公式戦も、今年の秋に2試合控えておりますので、是非試合会場までお越しください！よろしくお願いいたします！



○ 父母の会だより 父母の会会長 梶山 大輔さん(梶山 湊くん(3年)の父)

父母の会の会長を務めさせていただいております梶山大輔と申します。

日頃より、先生方をはじめ日立一高ラグビー部OB会の皆様方には、大変お世話になっております。この場をお借りしまして御礼を申し上げます。

私事ではありますが、息子は小学5年生で日立RSでラグビーに出会い、当時から日立一高ラグビー部OBの方々から指導して頂き、中学で水戸日立RSへ、そして日立一高ラグビー部へ入部することになりました。私は父母会という立場ですが息子のお陰で日立一高ラグビー部の一員になれたような気がして感謝しています。

今年度に入りコロナの感染対策も緩和され保護者だけではなく、多くのOBの方々に応援して頂いて試合が出来ることに部員たちは感謝してプレーしていることと思います。

4月になり新たに廣瀬慎也先生をむかえての新チームは3校合同チームというスタートになりました。限られた練習時間の中、公式戦で合同チーム(茨城ジョイント)が初めて上位大会への出場が可能になった年に関東大会に初出場、記念すべき1勝を上げることが出来ました。合同チームではありますが日立一高ラグビー部の名は刻まれたと思います。それもひとえに大会会場まで応援に駆けつけて頂いた方々、ご指導、ご支援下さいましたOB会の方々のお陰です。

また、新会瀬グラウンドが完成し素晴らしい練習環境の中、15人の部員と5人のマネージャーさんたち(3年生7(2)人、2年生3(1)人、1年生5(2)人)は全国大会予選に向けて日々練習に励んでおります。

15人は日立一高ラグビー部の黒のファーストジャージを着てプライドを持って戦う覚悟でいます。3年生は多くの同級生が夏前に部活を引退し受験勉強に専念している中、7人が1人も欠けることなく最後の大会に向けて頑張っています。もちろん、1・2年生も勉強と部活の両立は大変だと思いますが日々切磋琢磨しております。文武両道。最後までやり遂げたことはきっと人生の大きな糧になると信じています。

父母の会はスクラムを組み、微力ですがラグビー部を応援していきたいと思えます。

「一人はみんなのために、みんなは一人のために！がんばれ日立一高ラグーマン！」

最後になりましたが、OB会の皆様には、これからもご指導、ご鞭撻を宜しくお願い致します。



2023.09.16
父母会の皆さんと
左から4人目が
梶山さんです。



◎第19回OB会長杯ゴルフコンペの開催について

日立一高ラグビー部OB会の第19回ゴルフコンペを下記のとおり開催しますので、奮ってご参加ください。

1. 日 時 11月11日(土) 午前8時00分 集合
8時27分 スタート
2. 場 所 茨城パシフィックカントリー倶楽部
北茨城市関南町神岡上小沢1113
TEL: 0293-46-4111
3. 費 用 プレイ費10,800円+商品代1,000円

【ゴルフコンペ幹事：笠井知洋 Tel:080-5057-3065】



【昨年のゴルフコンペにて】

○全国大会県予選の組み合わせが決定しました。

令和5年度全国大会県予選の組み合わせが下記のとおり決まりました。(※今大会は1回戦からの出場です。)
詳しくは、OB会ホームページ、又はフェイスブックをご覧ください。

- | | | |
|-----|--|------------|
| 1回戦 | 10月13日(金) 11:45 vs 合同B (土浦工業、つくば国際、東風、取手第一
下館第二、下館工業、守谷、並木中等) | 堀原運動公園 |
| 2回戦 | 10月22日(日) 10:30 vs 茗溪学園 | 堀原運動公園 |
| 準決勝 | 10月29日(日) 13:00 vs 下妻第一、合同A、牛久、常総学院 の勝者 | 堀原運動公園 |
| 決 勝 | 11月 5日(日) 13:00 vs 東洋大牛久、清真学園等のブロックの勝者 | ケーズデンスタジアム |

○「誌上広告」について

OB会の財政安定化を図るため、今年度もOB会員等が経営する会社等の広告を掲載しています。(次頁をご参照ください。)

広告料は、年1回発行の会報掲載で1口1万円以上ですが、今年度は13人(14件)のOBとOB会役員・父母の会の皆様から、合計224,000円のご協力をいただくことができました。

ご協力をいただいた皆様には、この誌上をお借りして厚くお礼申し上げます。

OB・父母の皆様には、何かの折にはぜひ広告掲載店・企業にご用命ください。

日立一高ラグビー部OB会報 第26号 (令和5年10月1日発行)

発行責任者：幹事長 木下 俊雄 (昭和54年度 第32回卒)

問合せ先：〒317-0065 日立市助川町3-7-4 木下俊雄 【電話】090-7846-8078

愛犬と楽しむキャンプ場

Out Tail Dog Camp
 松崎 暢之 (昭和63年度 第41回卒)
 〒294-0004 千葉県館山市水岡263番地
<https://dogcamp.jp>

大北産業株式会社

代表取締役社長 樋本 鶴雄 (平成6年度卒)
 専務取締役 樋本 吉和 (平成8年度卒)
 〒319-1557 北茨城市中郷町松井1888番地
 電話: 0293-42-0714

尾又運送株式会社

代表取締役社長 尾又 彰彦 (平成2年度卒)
 代表取締役会長 尾又 篤 (昭和36年度卒)
 〒316-0035 日立市国分町3丁目11番7号
 電話: 0294-36-2856

有限会社 川西砕石

代表取締役 杉浦 巖夫
 (平成7年度 第48回卒)
 〒316-0001 日立市諏訪町1071番地
 電話: 0294-33-0359

鈴菊商店

代表 鈴木 真治
 (平成2年度 第43回卒)
 〒319-1701 北茨城市平潟町293番地
 電話: 0293-46-5110

有限会社 ナニワ運動具店

橋 恒弘
 (昭和62年度 第40回卒)
 〒317-0071 日立市鹿島町2丁目15番4号
 電話: 0294-22-0017

弁護士法人 萩原総合法律事務所

代表 萩原 慎二
 (平成4年度 第45回卒)
 〒308-0041 筑西市乙828番地の3
 SATOHビル2階
 電話: 0296-48-8875

日立一高ラグビー部 父母の会

会長 梶山大輔
 (ほか 保護者一同)

石井米店

店主 石井 博美
 (昭和41年度 第19回卒)
 〒318-0021 高萩市安良川270番地
 電話: 0293-22-3157

株式会社オカベ

代表取締役 岡部 英明
 (昭和51年度 第29回卒)
 〒316-0003 日立市多賀町2丁目10番7号
 電話: 0294-36-1681

株式会社オンサイド

代表 中小企業診断士 松崎 暢之
 (昭和63年度 第41回卒)
 〒153-0044 東京都目黒区大橋1丁目5番1-2001号
 電話: 03-6277-5309

株式会社 カントウスプレー

代表取締役 本田 浩一
 (平成2年度 第43回卒)
 〒317-0054 日立市本宮町3丁目32番12号
 電話: 0294-22-0807

株式会社 トップペイサービス

代表取締役 後藤 秀次郎
 (昭和41年度 第19回卒)
 〒272-0144 千葉県市川市新井3丁目15番28号
 電話: 047-396-7176

肉の登利要 日立店

店主 古口 利博
 (昭和39年度 第17回卒)
 〒317-0073 日立市幸町2丁目8番14号
 電話: 0294-21-0971

村山商店

代表 村山 功
 (昭和42年度 第20回卒)
 〒319-1702 北茨城市大津町2731番地1
 電話: 0293-46-0172

日立一高ラグビー部OB会 役員会

会長 黒沢祐士ほか
 (昭和50年度 第28回卒)

私たちは、日立一高ラグビー部を応援しています!

(事業所名はアイウエオ順)